２０２５　静岡市立服織中央こども園グランドデザイン

静岡市立こども園において
目指す子どもの姿
- 自己肯定感を高める子
- 明るく伸び伸びと生活する子
- 夢中になって遊ぶ子
- 自分らしく表現する子
- 楽しんで関わる子

〈園目標〉
丈夫な身体と豊かな心の子

【地域の実態】
山・川・寺院など地域資源が豊か住宅が増え、子育て世代が多い
支援センターなどと連携

〈重点目標〉
わくわくがいっぱい！
～つたえる・つながる・もっとあそぼう！

【子どもの実態】
友達の遊びに興味や関心をもち、一緒に遊ぶことを楽しむようになる

＜学年目標＞
0 歳児：応答的なやりとりの中で、安心して過ごす
1 歳児：安心できる環境の中で、様々なことに興味関心をもち関わろうとする
2 歳児：安心して自分の思いを言葉や態度で表現し、好きな遊びを楽しむ
3 歳児：興味関心を広げながらやりたい遊びを見つけ、友達や保育者と一緒に遊ぶことを楽しむ
4 歳児：自分の思いを出し合いながら、友達との関わりを広げる
5 歳児：気づきや発見を楽しみ、考えやアイディアを伝え合いながら、友達と遊びを進める

元気な体と心
- 身体を動かして遊ぶ
- いろいろなことに挑戦する
- 基本的な生活習慣を身につける

心豊かな子
- 自分が好き、友達が好き
- 自分の思いを伝え、相手の思いを聞く
- 異年齢の友達や地域の人に親しみをもつ

夢中になって遊ぶ子
- 興味や関心をもって様々なことに関わる
- 感じたことを自分なりに表現する
- 試したり・工夫したりしながら遊びを楽しむ

《研修テーマ》
遊びが発展するための援助

子どもの育ちを支える職員集団

子どもの思いが実現できる遊びの環境

はぐくみたい資質能力

３つの資質・能力表を使い
次につながる
援助や環境を考える

知識及び技能の基礎
豊かな体験を通して何を感じたり、何に気づいたり、何がわかったり、何ができるようになるのか

思考力・判断力・表現力等の基礎
遊びの中で気づいたこと、できるようになったことなども使いながら、どう考えたり、試したり、工夫したり表現したりするか

遊びを通しての総合的な指導
心情・意欲・態度が育つ中で、
いかによりよいせいかつを営むか

学びに向かう力・人間性等

豊かな遊びと体験の保障
～ウェルビーイングを高める～
- 毎日の環境設定と安全点検
- 安心と挑戦が繰り返しできる遊び環境
（よさと可能性で捉えた子ども理解での環境構成）
- 個々の育ちに合わせた教育、保育
- 担当者会議、ケース討議の実施、職員の共通理解と統一した支援
- 専門機関、他施設（訪問支援事業）との連携
- ヒヤリハットの活用
- 減災教育（子どもたち自身が考え行動できる力を身に付ける）

家庭との連携（共育ち）
- コドモンの活用（写真を使った連絡ノート、ドキュメンテーションの配信）
- 食育活動の発信（食育の日、食育だより、クッキングなど）
- 参加会、懇談会実施（保護者同士が話ができる機会をつくり、子どもと共に育っていくという視点をもつ）

地域との連携
- 支援センター来園者の親子との交流
- 小学校との連携（計画的な小学校との交流、研修だよりの発信等）
- 地域の園との交流（年長児の交流、連携園との交流等）
- 地域との交流（お茶摘み、おしゃべり会など）
- 地域の自然に触れる園外保育
- ESD（生物多様性を知り、感覚的な気付きへ）